

楽団の紹介

霞ヶ関フィルハーモニー管弦楽団（通称「霞フィル」）は、2004年に発足したオーケストラです。母体となる団体、大学オケなどはとくになく、さまざまなバックグラウンドを持つ20代から60代までの団員が50名ほどで活動しております。

指揮者紹介 川崎 嘉昭



富山県出身。2008年、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。2014年、同大指揮科首席卒業、アカンサス音楽賞受賞。新卒業生紹介演奏会に出演。

これまでに指揮を高関健、尾高忠明、ダグラス・ポストックの各氏に、声楽を高丈二、吉田浩之の各氏に師事。2012年、フィンランドのナーンタリにおいて名匠ヨルマ・パヌラ氏の指揮マスタークラスを受講。

在学中より各地でオーケストラや合唱団の指揮及びトレーナーとして活動を行う。2012年、東京藝術大学社会連携センターの協力事業において山梨県北杜市に派遣され、当地で組織された合唱団への合唱指導と、演奏会にて混声合唱組曲「YATSUGATAKE」（池辺晋一郎作曲）などの指揮を務める。2006年と2013年の2度にわたり、音大生による演奏団体“うた工房 piccolo”を主催し、「フィガロの結婚」「奥様女中」などを上演、指揮を務める。コンサートの分野では、これまでに藝大学生オーケストラや社会人オーケストラと古典派作品をはじめ、マーラー、シベリウス、ラフマニノフ、R. シュトラウスなどの諸作品、シュニトケのオラトリオ「ナガサキ」「Moz-Art à la Haydn」などの現代作品にも取り組む。オペラの分野においてもこれまでに「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」「ドン・ジョヴァンニ」「魔笛」「愛の妙薬」「カルメン」などを指揮。テノール歌手としても、歌曲などの演奏を行う。

会場案内

- ◆西武池袋線・西武有楽町線・都営地下鉄大江戸線
練馬駅北口から徒歩1分
- ◆会場には車椅子席がございます。
ご利用の場合は当団まで事前にご連絡ください。
- ◆就学前のお子さまの入場はご遠慮ください。
- ◆音楽鑑賞を練習中の小学生のお子さまをご同伴のお客さまは、出口の近い席にお座りになり、静かに聞いていただけない場合、ロビー等でご休憩をお願いいたします。



最近の演奏会

- ◆第12回定期演奏会 2014年2月22日 ベートーヴェン「交響曲第5番ハ短調」他 指揮：原田太郎
- ◆第11回定期演奏会 2013年6月1日 ブラームス「交響曲第4番ホ短調」他 指揮：原田太郎
- ◆第10回記念演奏会 2012年10月13日 ラフマニノフ「交響曲第2番ホ短調」他 指揮：原田太郎

今後の演奏会

- ◆第14回定期演奏会は、2015年6月13日に大田区民ホールアブリコにて開催いたします。
みなさまのご来場をお待ちいたしております。